

Tokyo Tobihino Rotary Club



会長テーマ

会員同士の親睦を深めると共に、
地域社会の奉仕を拡大していく。

2024-25 Weekly Report vol.37-32



会長 仙波秀夫



幹事 日高綾子

2025年3月11日(火) 第1714回 通常例会 於：飛火野事務所

■司会 真崎裕介会員

■開会点鐘 会長 仙波秀夫会員

■お客様紹介 会長 仙波秀夫

古川健太郎様 国際ロータリー第2750地区米山記念奨学委員会委員長、東京八王子南 RC会員、本日卓話をお願いしました。

■奉仕の理想 今月の歌「春の小川」

■ニコニコ報告 SAA委員会委員長 大貫 寿会員

メッセージ後記

■出席報告 出席委員会委員長 河野和正 会員

報告後記

■会長報告 会長 仙波秀夫会員

「電卓とそろばんと私」小学校の3.4年生のころ、友達に誘われて、「安養寺」で習字の習い事に行きましたが、まったく面白くなく、1日でやめてしまいました。別の友達の誘いで、こんどはそろばん塾に入りました。ここでは多少続いた記憶がありますが、けっこう短期間で、またもや挫折しました。ただ、この塾で学んだことは、今でも恥ずかしい経験として覚えているのですが、そろばんでの足し算は、そこそこできましたが、掛け算が全くできず、……まいりました。なぜなら、九九が全くできず、先生からそろばんをする前に、99を覚えないとアカンと言われ皆の前で、2の段から9の段までを何度も繰り返す特訓をやらされました。同級生・及び下級生のまえで大変恥ずかしい思いをしました。おかげ様で、なんとか掛け算をクリアしました。

日本では、長い間計算道具としそろばんが使われてきました。現代では、あまり使われなくなりましたが、記憶力や、集中力を高め、脳を活性化する効果がある為、今でもソロバンを学ぶ人は、少なくありません。そろばんは、軸に通した玉を指ではじいて計算する道具です。「そろばんをはじく」という表現は、損得を計算する意味でも使われ「数字をはじき出す」など、そろばんに由来する言葉が、いまでも使われています。計算に限らず、最新技術を駆使すれば、早く正確に、美しく処理できるという一方で、そのばんのように古くから伝えられたものにも、現代社会で役立つ多く含まれている場合があります。科学技術の恩恵を受けつつ、伝統的なものにも関心をもち続けたいものですね。

■幹事報告 幹事 日高綾子会員

1.ガバナー月信が届きました。

2.「こども目線で考える」職業奉仕セミナーチラシのご案内が届きました。

3.八王子 RC・八王子西 RC・八王子東 RC・八王子南 RC・八

王子北 RCより例会のご案内が届きました。

■委員会報告

●奉仕プロジェクト委員会委員長 葛西晃子会員

5月10・11日に開催の「ひの新撰組まつり」への協賛をお願いします。

●会員組織委員会副委員長 守重昌之会員

3月31日会員増強の炉辺会合を開催します。地区の「新会員セミナー」に参加した真崎会員と長田会員の感想を聞く予定です。

●次年度幹事 御幡光広会員

次年度の「地区公共イメージ委員会・IT推進委員会」の委員への就任依頼が仙波秀夫会長お願いしたいと、ガバナーエレクト田中 靖様より届き、次年度の理事で承認しました。

■卓話講師紹介 プログラム委員会委員長 梅田俊幸会員

先般卓話で触れましたが、本日は米山奨学金について地区ロータリー米山奨学委員会委員長 古川様に卓話をお願いしました。当クラブの次年度米山奨学生カウンセラーは日高会員です。来季ぜひ例会に誘っていただきたいと思います。クラブも入会5年未満の会員が増えています。米山奨学事業について今後も学習していきたいです。卓話よろしくお願いします。

■卓話 「米山奨学金について」 古川健太郎会員

地区のロータリー米山奨学委員会委員長、八王子南ロータリークラブの古川です。日頃は奨学事業にご協力いただきありがとうございます。飛火野ロータリークラブは次年度日高さんが奨学生カウンセラーでよろしくお願いします。と自己紹介されて己紹介されて、用意していただいた資料で米山奨学事業の現状を詳しくご説明いただいた。

ロータリー米山記念奨学事業は、平和を愛し、青少年に手をさしのべた“日本ロータリーの父”米山梅吉氏の遺徳を記念する事業です。日本のロータリー独自の事業で日本で学ぶ海外からの留学生を支援しています。世話クラブ・カウンセラー制度で交流を重視・人を育てる事業です。米山梅吉氏はポール・ハリスと同じ1868年誕生、ダラス RC会員の福島喜三次氏と米国で出会い、1920年日本で最初の RC、東京 RCを創設、日本初の信託会社、三井信託株式会社を設立した。1946年米山梅吉氏逝去、1949年日本のロータリーが国際ロータリーに復帰、1952年東京 RCが米山基金を発表、1957年には日本全国の組織へ1967年財団法人設立 2017年財団設立50周年 2022年には米山基金創設から70年。国際ロータリーと米山 2002年にロータリー研究会のプログラムに 2004年 RI理事会で米山記念奨学事業が 2007年賞賛されるロータリーの多地区合同活動としての手続き完了、2014年国際ロータリー

が学友の定義拡大、2016年米山学友も「ロータリーの学友」にソウル国際大会で初の分科会開催。国内最大級の奨学生数2024学年度 926人(新規 631人、継続 295人) 累計で24,133人、133の国と地域。中国人留学生の割合は増えていますか?この10年間は大きな増減はない。日本の高等教育機関で学ぶ外国人留学生の46.6%が中国人。指定校に在籍する留学生の55.2%が中国人、各地区選考委員会は偏りなくすよう努力する。(中国国内の終出身地域が多様となるよう配慮するなど)、現在ベトナム人が全国で多く、友好的な関係、多様性が必要で多くの国の学生を支援している。当地区の米山奨学生、2024—25年度米山記念奨学生、全国34地区863名2750地区56名(新規奨学生34名継続22名)奨学生の選考は、採用基準は全校統一で、勉学への意欲、人物面、学業面が優秀、将来日本との懸け橋になりうる人材、家庭状況、経済状況は評価対象外。留学の目的。将来の目標—交流への熱意—人間性人柄—コミュニケーション能力に加え地区の裁量で選考。寄付金の状況、寄付は奨学事業に(全体の97%が事業費)2023-24年度は高額寄付もあり、前年度から2,300万円増加、収入14億4568万円(普通寄付金4億1,000万円特別寄付10億35万円他)十業日5億643億円(奨学金12億5,777万補助費2億4865万円他)個人寄付に表彰制度、寄付金の種類は普通寄付金(財団設立時の約束・奨学金の安定財源・クラブで決定した金額×会員数)と特別寄付金(個人・法人。クラブからの任意寄付。1円からOK・表彰対象)寄付実績は(個人平均寄付額)当地区の平均寄付額16,923円・全国第11位)寄付実績は個人平均16,923円全五平均17,293円普通寄付金6,300円全国平均4,909円特別寄付金10,628円全国平均12,384円。巣立った米山奨学生は24,000人を超え、米山学友会はモンゴル・中国・ネパール・ミャンマー・スリランカ・マレーシア・ベトナム・タイ・韓国・台湾。国内は33あります。国際ロータリー第2750地区米山奨学会、設立2016年6月11日、正会員(会費納付)28名登録メンバー(会費納入しない方含む)131名(2024年4月10日現在)。地区学友会、台湾、韓国、モンゴル、中国・上海学友会活動紹介。学友からロータリー会員へ302人、学友が作ったクラブ6+2(衛星クラブ)。ガバナーになった学友4人、(韓国1人、台湾2人、インドネシア1名)恩返しとして、東日本大震災に約760万円、熊本地震上海から約20万円、熱海土砂災害台湾から約150万円、能登半島地震約300万円遺言寄付200万円、が学友2名個人から)奨学生にかかわる危機管理も大切です。自然災害時の対応、病気・事故への対処、ハラスメントなどで、地区米山奨学委員会から危機管理委員会への報告・対応をしています。地区単位のLINEグループ等、現役奨学生の傷害保険(例会・オリエンテーション・修了式への参加時)奨学生ハラスメントの相談窓口、ロータリアンの賠償責任保険、業務委託・覚書の締結を2021年度からスタート、毎年実施。米山記念奨学会と地区ガバナー・ガバナーエレクトそして世話クラブと。国から紫綬褒章の公益団体に認定されています。

■謝辞 会長 仙波秀夫会員

古川委員長、ありがとうございました。さらに米山奨学金の理解を深め寄付に取り組みたいと思います。

■閉会点鐘 会長 仙波秀夫会員



出席報告	総数	出席	MU前	MU後	欠席	出席率
第1714回	27	23	1	-	3	88.9
第1712回	27	27	0	0	0	100

ニコニコBOX

本日 37,000円 累計 755,363円

本年度目標額1,200,000円 達成率62.9%

※今週のメイクアップ なし

※先々週の後メイクアップ なし

ニコニコメッセージ

古川健太郎様(米山記念奨学委員会 委員長 東京八王子南ロータリークラブ所属)・・・4月から米山奨学生をよろしくお願いいたします。

仙波秀夫さん・・・古川健太郎様ようこそ飛火野へお越しくださいました。ありがとうございます。卓話楽しみにしています。

日高純子さん・・・寒くなったり暖かくなったり、体調を整えながら年度末あとひとがんばりしなくては、と日々何とか過ごしています。皆様も体調お気を付けてください。米山の奨学生のカウンセラーを務めさせていただく予定ですので、本日の卓話楽しみにしております。古川様宜しく願いいたします。

渡邊良勝さん・・・ニコニコで出席します。

河野和正さん・・・現在庭にしたら梅が満開です。大変美しいです。ウグイス・ヒヨドリ・シジュウカラ等が集まっています。米山の古川様卓話よろしくお願い致します。

中澤 洋さん・・・地区大会有難う御座いました。大変勉強になりました。会員増強委員会追いつきの時となりました。よろしくお願い致します。

梅田俊幸さん・・・家の河津桜がようやく満開になりました。本日の卓話今年度米山記念奨学委員長 古川様宜しく願い申し上げます。

御幡光広さん・・・先日は妻の誕生日に皆様から素敵なお花をいただきました。ありがとうございます。同じ日に、二人で人間ドックに行ってきた精密な検査結果は後日郵送されるということですが、二人共とりあえず結果はどれも問題なく良好と先生からおすみ付をいただきましたので、夜は乾杯しました。健康第一でこれからも頑張りたいと思います。

岡本直美さん・・・本日古川健太郎様卓話宜しく願いいたします。

葛西晃子さん・・・少しずつ暖かくなり、河津桜の話題もでてくるようになりました。花粉症もつらくなってきましたが春が待ち遠しいですね。

守重昌之さん・・・先週、米山記念奨学委員会のキックオフミーティングに行ってきました(LINEの写真) 本日は、米山記念奨学委員会 2024-25年度の古川委員長の卓話が参考になりそうなので楽しみです。宜しく願いします。

藤野益夫さん・・・古川様、卓話よろしくお願い致します。

山本光一さん・・・本日の卓話宜しく願い致します。

真崎裕介さん・・・先週はインスピレーションスピーチの機会を頂きながらすみませんでしたが皆様体調に気をつけてください。また、機会を頂いてお話をさせてください。よろしくお願い致します。

長田洋一さん・・・昨日、新会員オリエンテーションに参加し、基礎知識を学んできました。第二部の茶話会ではガバナーの伊藤千恵さんが同じテーブルになったほかのロータリークラブの方々の中に入って頂き歓談させて頂きました。最後に、小・中学校の同級生が広尾 RCに所属しており、43年ぶりの再会に盛り上がりしました。これからも色々な方との出会いが楽しみです。本日は、古川様卓話よろしくお願い致します。

大貫 寿さん・・・古川様本日の卓話よろしくお願い致します。